

G7大阪・堺貿易大臣会合

昨今、新型コロナウイルス感染症や地政学的リスクなどを踏まえ、自由で公正な貿易体制の維持・強化に加えて、経済安全保障の観点が増している。貿易を取り巻く環境が大きく変化する中で、世界経済の持続的な成長に向けて、G7の貿易大臣間で緊密に議論し、政策調整を行う。4月4日のオンライン会合では成果としてG7貿易大臣声明を採択した。10月には国際貿易都市として栄えてきた歴史のある大阪・堺にて対面で会合を開催する。

第1回会合（オンライン）：4月4日（火）

議題1：自由で公正な貿易体制の維持・強化

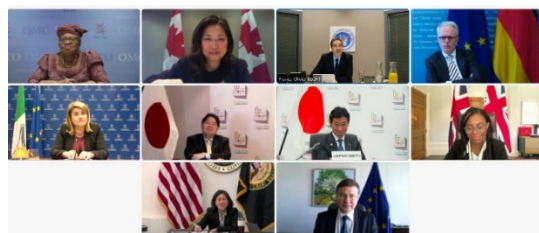
※オコジョ＝イウェアラWTO事務局長が参加

紛争解決制度改革を含むWTO改革や来年2月にUAEにて開催される第13回WTO閣僚会議に向けた進め方について議論

議題2：経済安全保障の強化

「信頼性」等の原則に基づくサプライチェーン強靱化のための協力、新興国・開発途上国等へのアウトリーチの重要性を認識。経済的威圧に対する共同の準備、強靱性及び抑止力を高めるため、G7及び他の同志国との協調を強化すること等を議論

成果文書としてG7貿易大臣声明を採択



（第1回会合の様子）

第2回会合（大阪・堺）：

10月28日（土）・29日（日）

議題（調整中）

第1回会合の成果及びG7広島サミットでの成果も踏まえ、自由貿易体制の維持・強化、経済安全保障の強化について、G7貿易大臣間で更なる協力を追求する。

成果文書（調整中）

関連行事

大阪市及び堺市にて、本体会合に加え関連行事を行う予定。

【参考】過去のG7貿易大臣会合

・2021年のG7英国議長下で初めて開催（3回の閣僚会合を開催）、2022年は独議長下で開催（2回の閣僚会合を開催）された。